

ならちゅうしん経営研究会
定例総会及び第 349 回例会報告

日 時 令和 3 年 8 月 25 日 (水)
開催場所 奈良中央信用金庫本店 3 階ホール
内 容 第 1 部 総 会 15 : 00 ~ 15 : 40
第 2 部 基調講演 16 : 00 ~ 17 : 35
基調講演 講 師 奈良県中小企業診断士会 理事
合同会社 FS ソリューションパートナーズ 代表
佐伯 眞氏
演 題 「企業経営に役立つ話」

令和 3 年度の定例総会は、新型コロナウイルス感染防止に配慮し、来場にてのご参加と Zoom ミーティングによるオンラインでのご参加を併用したハイブリッド型で実施しました。

(第 1 部) 令和 3 年度定例総会

第 1 部総会では、上田喜寛会長よりのご挨拶の後、恒例に従いまして会長が議長を務め、議事を進行頂きました。第 1 号議案の令和 2 年度活動報告および令和 2 年度収支決算、剰余金処分 (案) 並びに監査報告について承認を受けました。続きまして第 2 号議案の令和 3 年度活動計画 (案) および令和 3 年度収支予算 (案) が審議され、全会一致で承認されました。



上田会長ご挨拶 (総会)

(第2部) 基調講演

第2部基調講演は、中小企業診断士の佐伯眞氏をお迎えし、「企業経営に役立つ話」という題目でご講演を頂きました。

佐伯氏は、大学卒業後、GMSに勤務し店舗担当マネージャー、加工食品バイヤー、スーパーバイザー、新事業担当を歴任され、経営コンサルタント会社を経て奈良県内の食品製造、総菜会社の経営に役員として参画、2011年に合同会社FSソリューションパートナーズを設立し幅広い業種の支援に従事されています。また再生企業の支援にも豊富な実績があり、直接企業に入り込んで支援するTAM(ターンアラウンドマネージャー)として豊富な実務経験をお持ちです。

講演では、最初に「コロナ禍の経営」に役立つ話として事業再構築補助金を中心に補助金の活用及び申請のポイントについてお話を頂きました。続いて「失敗から学ぶ」ことも大切であると再生企業の特徴について事例を交えながら解りやすく説明頂き、失敗した企業を反面教師として学ぶことが出来たかと思えます。そして最後に「経営を考える」ことについて、コロナを教訓として今後も再び訪れるであろうパンデミック対策についてお話を頂きました。希望的観測を持たずに最悪を想定して防御体制をとる。環境が変化していくなかでチャンスも発生するので、そのチャンスを見逃さずにビジョンを持ってチャレンジすることが未来を創造することになり肝要であるとのお話でした。

佐伯氏のお話は、豊富な実務経験に基づいた説得力のあるお話で、参加された方、全員が、真剣に聞き入っておられ、学ぶことの多いセミナーとなりました。



中小企業診断士 佐伯 眞氏 (基調講演)